



発信 No.2021-11  
2021年6月4日  
学校法人 大正大学

## 第28回松本清張賞は本学学生 波木銅さんに決定!! ～受賞作「万事快調（オール・グリーンズ）」～

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）表現学部表現文化学科4年生の波木銅さん（本名：鈴木涼）の「万事快調（オール・グリーンズ）」が、第28回松本清張賞を受賞しました。応募作品748篇の中から3次予選を通過した4篇が最終選考に選出され、第28回松本清張賞選考委員（京極夏彦氏、辻村深月氏、中島京子氏、東山彰良氏、森絵都氏）による討議の結果、本作の受賞が決定しました。受賞作は7月5日（月）に文藝春秋から単行本として刊行されます。今後、本学では波木さんをゲストとして各種イベント等を企画し、応援していきます。



高橋秀裕学長に激励される波木銅さん

### ◆松本清張賞とは

1992年（平成4年）に死去した松本清張の業績を記念して1993年（平成5年）に創設された良質な長篇エンターテインメント小説を表彰する公募の文学賞

#### ●賞

- ・松本清張賞 時計、賞金 500万円

※受賞作は文藝春秋から単行本として刊行

#### ●募集内容

広義のエンターテインメント小説、ジャンルは不問

#### ●提出物

- ・作品

※400字詰め原稿用紙 300～600枚

※パソコン、ワープロ原稿の場合は必ずA4の紙に縦書きで40字×30行の設定で100～200枚

#### ●参加資格

不問

#### ●主催

公益財団法人 日本文学振興会

（応募規定より一部抜粋）



### 【波木銅さんコメント】

学部3年生の時に額賀澤先生（客員教員）の講義を受けて松本清張賞を意識したことがきっかけです。執筆活動は高校生の時から始めました。純文学が多かったのですが、今回、エンタメ分野で手応えを感じたので、エンタメ分野で攻めてみたいと思います。映画も好きで、映像制作に興味があり入学した学部の授業や経験が、本作品に活かしていると思います。

今思うと、本作品は賞をとれる手応えはあったと思います。いま、2作目の構想中です。今後、誰も見たことのないような作品を作りたいと思っています。



### 『万事快調（オール・グリーンズ）』

出版社：文藝春秋

2021年7月5日（月）発売

単行本：312 ページ

ISBN-10：4163913963/ISBN-13：978-4163913964

### ◆略歴

本名：鈴木涼。1999年茨城県生まれ。東京都在住。

茨城県立日立北高校卒業。大正大学 表現学部 表現文化学科 在学中（4年）。

文芸同好会所属。趣味は映画鑑賞、古着屋巡り。

好きな食べ物はサラダチキン（毎日食べている）。

### ◆表現学部の概要

表現者たちから創作の極意を学ぶ学部。文章を書く、編集する、映像を撮る、演じるなど、さまざまな表現技術を修得していくと同時に、表現者をマネジメントする側の役割についても学びます。指導するのは、各種クリエイティブシーンで活躍するプロフェッショナルたち。2年次からは専門領域（情報文化デザインコース、街文化プランニングコース、放送・映像メディアコース、アート&エンターテインメントワークコース）を選択し、ものづくりの真髄を追究します。

### ◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正15年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和2年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式HP：<https://www.tais.ac.jp/>

令和2年度

## 文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」 

### ■取材に関するお問い合わせ

大正大学 総合政策・広報課 志村

電話：03-5394-3025（直通）FAX：03-5394-3068

E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp